

ふあーむ

2

Vol.333
FEB.2022

特集
新年のあいさつ





生産者訪問
あさくら
日和

やったらやっただけ
必ず自分に返ってくる

ふあーむ

2
Vol.333
FEB.2022

目次

- 2-3 あさくら日和 杷木苺部会 武田 直己さん
やったらやっただけ
必ず自分に返ってくる
- 4-5 **新年のあいさつ** 代表理事組合長 深町琴一
6 年頭のごあいさつ 女性部長 久保山とよ子
7 イベント参加募集・食農普及活動展開中
- 8-9 トピックス
- 10 JA全農プラスαマンガシシリーズ
- 11 営農センターだより
・普及指導センター営農講座
- 12 みんなのひろば・あとがき
- 13 クイズ?頭の体操・JA野菜ソムリエ通信
- 14 事業紹介：営農部
「大豆の増収・低コストに向けた取組み」
- 15 インフォメーション
- 16 高校生写真館・理事会だより・概況

今月の表紙



筑前町の「巨大わらかがし」です。筑前町は県内屈指の採卵鶏を有する町であり、コロナ禍終息の願いを込め、夜明けを告げる「鶏」を町の新たなシンボルにしようと地域の町おこしグループ「筑前若者(わつかもん)会」の発案で決定したテーマは「鶏と卵」。迫力ある鶏は高さ約8メートル。その力強い表情を表紙にしました。

展示期間：令和4年1月28日(金)まで

展示場所：筑前町安の里公園ふれあいファーム
(筑前町松延60-5)

問合せ先：筑前町役場 企画課 0946-42-6601



イチゴ栽培のきっかけは？

祖父の代から続く果樹農家に育ち、高校を卒業してJAに就職しました。営農関係の業務などをしていく中で、自分も農業をしたいと考えるようになりました。ブドウや柿を栽培する父に「農業の仕事をしたい」と相談した時、「もう少しJAで頑張ってみたらどう



杷木苺部会

朝倉市杷木寒水

たけだ なおき
武田 直己さん(28)

か」と言われ、仕事を続けていたが、農業への思いが捨てきれず、25歳の時に退職。現在は、「イチゴ」あまおう」を5連棟のハウスで栽培しています。今年で3作目になりますが、まだまだ手探りの毎日です。

■農業をはじめようですか？

農業は、やったらやっただけ、手を抜いたら手を抜いただけ、そのまま自分に返ってくるというのが実感です。私の年齢を考えると、イチゴを作る事ができるのはあと50回くらいです。言い換えればあと50回しかできないということ。少しでもイチゴ栽培を知りたい機会を増やすため、部会の先輩方や同世代の仲間などのハウスに足を運び、自分の栽培と違う点や疑問を教えてもらっています。土地が違えば栽培も違ってくるので、同じことをすればいいとは限りませんが、自分の栽培を見直し、改善できる部分は改善して、今後につなげていきたいと考えています。いつも親身になって教えて下さる先輩方や同世代の仲間がいる部会の存在はとても心強いです。

■これからの目標は？

農業を始めたからには、やるしかないという強い思いがあります。今シーズンから、イチゴの調製作業は中央パッケージセンターを利用し、空いた時間で、両親が栽培するブドウや柿の仕事を出来るようになり助かっています。家族経営だからこそ、効率よく時間を使って作業を進めていきたいと思っています。これからの目標は「いいイチゴをたくさん作る」こと。そして将来は、ハウスの増設など規模拡大をして、やるからには品質も収量も地域で一番のイチゴ生産者を目指していきたいです。

新年のあいさつ



代表理事組合長
深町 琴一

新年おめでとうございます。旧年中は、組合員をはじめ地域の皆様におかれましてはJ A事業の利用、運営、運動に深いご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの世界的感染拡大に翻弄された一年でした。人との接触や移動が制限され多くのイベントが中止されるなか、当J Aの事業活動においても支店別懇談会の中止など見直しを余儀なくされました。コロナ禍により価値観・行動の変容がもたらされ、構造的な変化が生じており、収束した後も一部定着するものと考えております。

農業をめぐる情勢につきましては、輸入農産物の増加による価格の低迷、農業就業人口の減少と農業従事者の高齢化に伴う担い手の不足等による生産基盤の脆弱化が進んでおります。令和2年度の食料自給率(カロリーベース)が過去最低の37%となっており、我が国の食料安定供給に対するリスクは年々高まっています。さらにはコロナ禍による米をはじめとした農畜産物価格の下落などの影響が、いまだ継続している状況に加え、農業資材から燃料や肥料、飼料などの価格高騰もあり、生産現場では大変な厳しさが続いております。

一方、J A経営においては、低金利政策の長期化や農林中金の貯金奨励の見直し等により、信用事業を中心に収支環境はさらに悪化することが予想され、今後事業利益減少が見通される中、J Aグループが総合事業を継続するには、将来にわたり持続可能な経営基盤の確立・強化が急務であるとし、「成長戦略」・「効率化戦略」・

今年もよろしく
お願い申し上げます



- | | |
|----------------|-------|
| 代表理事副組合長 | 平田 淨 |
| 金融共済担当常務理事 | 飯田 孝広 |
| 経済担当常務理事 | 星野 正徳 |
| 常勤監事 | 庄島 美幸 |
| 理事 (小石原・宝珠山地区) | 岩田 渉 |
| 理事 (杷木地区) | 日野 調栄 |
| 理事 (杷木地区) | 田中 信彦 |
| 理事 (朝倉地区) | 後藤 正明 |
| 理事 (朝倉地区) | 仲山 清喜 |
| 理事 (朝倉地区) | 植田 公一 |
| 理事 (甘木地区) | 瀧上 淳 |

「JA間連携(共同)」を進め、事業部門の収支改善を図っていく必要があります。

このような状況を踏まえ、JAは中期3ヶ年計画(2019年度～2021年度)の最終年を迎え、「災害からの復興」を最優先事項に位置づけ、基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化への貢献」を柱に枠組みを継続しながら自己改革を進めてまいりました。

災害からの復興として、新たな事業モデルとして取り組んでいるJAファーム事業が開業から2年が経過し、1期生が委託期間を経てアスパラガス農家として独立を迎えられようとしております。今後もこのファーム事業をはじめ被災地区の農業復興に向けた取組みを拡大してまいります。

新規就農センターでは、イチゴ・アスパラガスの農業技術や経営を学ぶ4名の研修生を迎え、就農者の育成だけではなく、独立後も安定した経営ができるよう関係機関と一体となり総合的な取組みを行いました。

また、中央パッケージセンターを本格稼働させ処理能力が従来の2倍と向上しております。今後も集出荷体制の効率化を図り、収量や品質の向上、農業振興を通じた農業者所得の増大を目指します。

併せて、地域活性化への取組みとして、女性大学(フルリスト)やめぐりキッズスクールを通じて地域住民との交流を深め、SNS(インスタグラム等)にて、農産物やイベント情報など地域の魅力を発信しました。

農業・JAに対して厳しい時代は続いています。今後も食と農を基軸に、地域に根ざした協同組合として、自己改革を着実に実践しながら5年後・10年後を見据えしつかりしたルールを敷いていくことが、持続可能な農業に繋がると確信しております。

新年も組合員並びに地域の皆様に親しまれ、必要とされるよう役員一人ひとりがこれまで以上の自覚と責任を持ち、一丸となって各事業に取り組んでまいりますので、今後ともさらなるご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとつて幸多い年でありませう、役員一同心よりお祈り申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

理事(甘木地区) 武井 善継

理事(甘木地区) 窪山 登

理事(甘木地区) 森山 勝馬

理事(甘木地区) 高着 土良

理事(甘木地区) 牟田 芳高

理事(甘木地区) 栗野 茂則

理事(三輪地区) 品川 將敏

理事(三輪地区) 川波 公志

理事(夜須地区) 佐藤 繁人

理事(夜須地区) 吉郷 豊

理事(全地区) 江藤 和子

理事(全地区) 徳田 睦子

理事(全地区) 岡部由美子

代表監事(甘木地区) 田中 秀樹

監事(小石原・宝珠山・杷木・朝倉地区) 吉田 宗秋

監事(三輪・夜須地区) 井上 信光

監事(員外監事) 木村 茂

——ほか職員一同

年頭のごあいさつ

女性部長 朝倉地区部長 久保山とよ子

新年おめでとうございます。JA筑前あさくら女性部の皆様には、日頃より女性組織活動にご支援、ご協力頂き、心より感謝致します。

一昨年に引き続き、昨年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動自粛を余儀なくされた1年でした。しかし、今まで以上にコロナ対策を十分に行いながら「少人数で、できることから」をモットーにグループ活動、女性大学（フルリスト）を開催しました。

昨年は本部活動として「カローリング大会」を初めて開催しました。地区予選を勝ち抜いた計17チームが本部の決勝大会で優勝を競いました。参加した部員の皆様からは、「やっぱり、仲間と顔を合わせて話す楽しい」「家にじっとしている時間が多かったので、運動不足解消になった」「心も体もスッキリ！」との声が聞かれました。これからも、女性部活動を通じて仲間づくり、健康づくりを行い、元気に年を重ねていってほしいと思います。結果は、広報誌「女性部きらり」等で紹介していきます。

令和3年度は女性部役員も新体制となり、JA職員にもっと女性部組織を知ってもらうために今年度はJA役員と女性部とのレクリエーションを企画します。全職員が集まることは難しいと思いますが、交流して信頼関係が築けたらと思っております。そして、女性部活動は「だれ一人取り残さない」が基本であるSDGsの取り組みそのものです。今年も活動の中に食農教育や国産消費、環境保全、女性の運営参画など積極的に取り入れていきたいです。今後も皆様と力を合わせて、女性部活動のさらなる活性化を目指して楽しく活動しましょう!!

今年もよろしく

お願い申し上げます



後列左から 熊谷部長、三笠部長、印丸部長
前列左から 樋口部長、久保山部長、行武部長

副部長	夜須地区部長	東峰地区部長	杷木地区部長	甘木地区部長	三輪地区部長
行武	樋口	熊谷	三笠	三津子	印丸
幸子	則子	明美		美和	

〈お知らせ〉令和4年3月5日(土)に「女性部のつどい」を朝倉地域生涯学習センターにて開催します。皆様、お誘い合わせの上、ご参加お待ちしております。

春のウォーキング大会&

事前のお申込みを
お願いします!

ストレッチ体操

参加募集!!

日ごろの運動不足を少しでも解消しましょう。
気分転換に、外の空気を吸いながらみんなで歩いてみませんか?
皆様の参加をお待ちしております!

約4kmを
みんなで楽しく
歩きましょう!

期 日…令和4年3月12日(土)
時 間…午前9時30分～
場 所…JA筑前あさくら 秋月支店集台
(朝倉市長谷山327-1)

参加費…300円
定 員…50名(申込先着順)
持参するもの…水筒・帽子・歩くのに適した服装
小雨の時はカッパ・傘(小雨決行)



お茶とおにぎりを用意しています

当日の緊急連絡先
080-2702-0222

お申込み・お問い合わせ先:組織ふれあい課 ☎0946-22-1917 担当:星野・熊本

食農普及活動 展開中!



ジャガイモあるかな?



イチゴって
こうやって
できるんだ



白菜
おいしそう



こうやるといいよ!



大きな
高菜!



金川小学校で食育活動 女性部「活動リーダー」が活躍！



◇授業を前に児童に挨拶する活動リーダーら

女性部は、料理や手芸、体操、ガーデニングなどを得意とする部員49人を活動リーダーとして登録しています。各地区の女性部担当職員が派遣依頼を受け、内容に合った活動リーダーを地区イベントや学校などに派遣。食農教育活動や、地区の交流活動で活躍し、地域活性化につながっています。

朝倉市立金川小学校で11月下旬に行われた食農教育活動の授業では、活動リーダーらの指導を受けながら、3年生27人が豆腐やおからサラダ、みそ造りを行いました。児童たちは「いい香り」「豆腐を作る時におからができるって知らなかった」と目を輝かせました。

ふぁーむ！ 管内 トピックス

新規 就農

新規就農希望者にJA施設見学会

営農支援課は、担い手対策の一環として新規就農者の育成に力を入れています。12月15日、新規就農を目指す方を対象にした施設見学会を開催しました。JAや行政のサポート体制の説明や就農を開始した際に利用可能な施設の見学、今年度の研修生との意見交換などを通じて、積極的な情報提供を行いました。就農の具体的なイメージを持ってもらい、管内での新規就農を検討してもらうことが目的です。

見学会には、県外、福岡市、JA管内などから8人が参加。今年度の農業研修生4人も同席し、研修生としての心構えや就農準備の苦労など生の声を伝えました。参加者からは中央パッケージセンターの利用方法や、土地や資材の入手方法など質問が相次ぎました。

今後は、個別相談などを通じて、希望者の不安や課題を確認し、管内での就農につなげていきたい考えです。



◇中央パッケージセンターの見学をする参加者

NEWS

JA共済連「地域・農業活性化積立金」活用報告 管内学校にテント・「博多万能ねぎ」・女性部の味噌を寄贈

JAは、JA共済連「地域・農業活性化積立金」を活用し、管内の小・中学校へテントと、小学生児童に地元農産物を寄贈します。

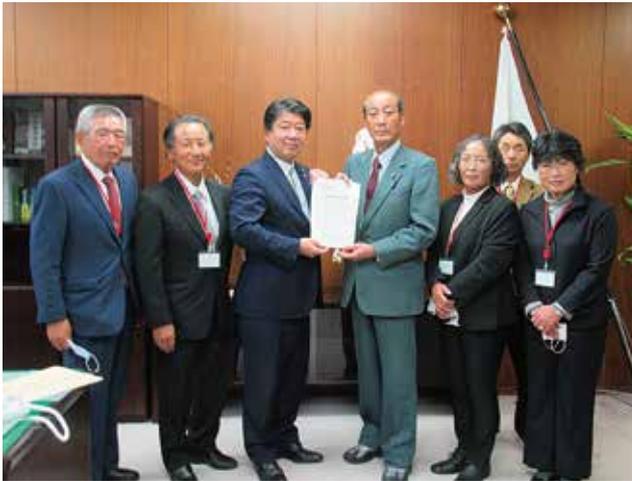
12月17日、朝倉市教育委員会を深町琴一組合長と飯田孝広金融共済担当常務理事が訪ね、目録を手渡しました。早野展生教育長は、「テントの寄贈は各学校とも大変喜んでいて、子供たちには、今回いただく農産物を使って、家でみそ汁などを作り食の大切さを知ってもらいたい」と話しました。後日、同じくJA管内の東峰村教育委員会と筑前町教育委員会でも贈呈式を行いました。

「博多万能ねぎ」と女性部の手造りみそは1月～3月頃、管内小学生約4500名一人ひとりに各学校を通じて配布する予定です。



◇朝倉市教育委員会での贈呈式

JA筑前あさくら農政連 国へ支援を要請 近年の豪雨被害及び農業政策について



◇下野農林水産大臣政務官(左から3人目)に要請書を
手渡す草場委員長(4人目)

筑前あさくら農政連は、近年の豪雨被害及び農業政策に関して国へ要請。12月8日、草場重正委員長ら役員が上京し、農林水産省と参議院議員会館を訪れ、下野六太農林水産大臣政務官、山田俊男参議院議員、藤木真也参議院議員へ要請書を手渡しました。要請書には①総合的な災害対策及び被災地の状況に応じた復旧対策の継続措置②万全な米の需給対策③麦の需給バランスに対する措置④経営所得安定対策に関する交付金の恒久的な予算確保⑤燃油セーフティネットの要件緩和及び燃油・肥料・飼料等の高騰対策——の5点を盛り込みました。

2017年7月の九州北部豪雨から5年連続で筑後川流域をはじめ、広範囲に被害を受けています。コロナ禍の影響で米や麦など厳しい需給状態の品目があるとともに、燃油や生産資材の価格高騰もあり農業生産現場での苦しい状況などが、要請の背景となっています。

食育

「三奈木砂糖」の伝統を子供たちに 三奈木小学校で砂糖作り体験

朝倉市の三奈木小学校では、地域の伝統特産品である「三奈木砂糖」について、子供たちに知ってもらおうと食農教育を行っています。長年続くこの取り組みは、毎年3年生が地元農家の協力の下、実際にサトウキビから栽培し、砂糖作りを体験します。

12月2日、帽子にエプロン姿となった3年生が、調理室で砂糖作りを行いました。最初は火を使うことに慣れていなかった子供たちも、皆で協力して鍋に入れた「きびジュース」を焦がさない様に微妙な火加減で煮詰めていき、約30分後、砂糖を完成させました。

清武洋子教頭先生は「事前に先生方と作ってみたが失敗もした。子供たちの方が上手に出来ている」と話し、砂糖をつまんだ子供たちからは「甘い!」「かりんとうの味だ」「お店を開けるかも」などと明るい声があがりました。

授業を担当した佐藤完熙先生は「地域の伝統である三奈木砂糖について知ってもらい、作る事・続ける事の大変さを伝えたいと思います」と笑顔で話してくれました。



◇三奈木小学校での砂糖作りの様子

がんばろう! あさくら

柿収穫ボランティア派遣 災害時のネットワークを生かす

2017年の九州北部豪雨の際に開設した「JA筑前あさくら農業ボランティアセンター」のネットワークを生かして、柿の収穫作業と農業ボランティアをマッチングして派遣する「あさくら援農 収穫ボランティア」を実施しました。

収穫作業は有償とし、部会が生産者の要望を集約。災害復興対策室がボランティアの募集からマッチング、派遣までを担います。11月下旬、センターのフェイスブックを通じて応募した16人が参加。参加者からは「収穫以外の管理作業も手伝いたい」「来年もぜひ参加したい」などの感想がありました。



◇生産者④から収穫方法を教わるボランティア

12月は、JA自己改革、農産物、地域の活動やファンづくりなど、合計9本のJA筑前あさくらに関する記事が日本農業新聞に掲載されました。あわせて、本店や各支店などに掲示している「筑前あさくらNEWS」もお楽しみください★ご購入のお申し込みは最寄りの各支店まで!

肥料の適正な保管は できていますか? ☆

JA全農
プラスαマンガ
シリーズ第4弾!



今後の麦栽培管理

日本一の麦をつくらう！

麦を栽培する上で重要なのは、求められる麦を作ることです。実需者は、タンパク含有率（一般小麦9.7%以上・ちくしW2号は12%以上）の高い麦を求めています。「ちくしW2号」については、タンパク向上のために、必ず穂揃期追肥を行います。

時期・散布量については、麦の状況を確認しながら行ってください。

◆麦踏み・土入れ

収量増加を目指すには、排水対策が重要です。圃場に水が溜まらないように管理してください。

麦踏みは分けつ促進、倒伏防止のため2月下旬頃までに実施してください。茎葉に霜や露がある時に麦踏みを行うと、損傷が大きくなります。また土壌を締め付けて生育を阻害する事があるため注意が必要です。土入れは、雑草や遅れ穂の抑制、排水対策のため、1月上旬から3月上旬にかけて3回程度行いましょう。追肥後は土入れを行い、肥料

の流亡を防ぎ、肥料効果を高めるようにしてください。圃場条件・天候を見ながら的確な麦の管理を行い、悪天候に左右されにくい高品質・高収量の麦づくりを行いましよう。

◆雑草対策

降雨または土壌水分の影響で、初期除草剤効果が不十分な圃場ではイネ科雑草（ゴビエ）の発生が多くなってきました。イネ科雑草（ゴビエ）が発生すると、麦の生育に必要である窒素分を奪い、収量の低下を招きます。そのような圃場では早めに「ハーモニ―水和剤」を均一に散布してください。

また、広葉雑草（タデ類、カラスノエンドウ・ヤエムグラ）が発生する圃場では、「アクチノールB乳剤」を散布しましょう。

散布の際は、近隣の野菜などに絶対飛散しないよう十分注意し、散布時期などについては、麦作暦を参照するか、営農センターにお尋ねください。

（農畜産課 係長 柿原光）

果樹苗木の植え付けと植え付け後の管理

今回は、果樹苗木の植え付け時のポイントとその後の管理方法について紹介します。

① 植え付け前の準備

植え付け場所は、植え付けの1カ月前を目安にししっかりと耕します。この時に、石灰や堆肥など土壌改良資材を投入します。また、排水が悪い水田転換園などでは、畝立てや、排水路を作るなどして、しっかりと排水対策を行いましよう。

※改植の場合は、モモやイチジクなど、いや地による生育阻害が起こりやすい樹種があります。植え付け位置が前作と同じ位置にならないように注意するとともに、客土や有機物を施用してください。

② 仮植え

苗の入手から、植え付けまで期間がある場合は、苗が乾燥しないように日陰に仮植えしておきます。

③ 植え付け方法(第1図)

○風の強い乾燥した日はできるだけ避け、根の乾き

が少ない曇天無風の日を選んでください。

○傷ついた根は健全な部分まで切り返してください。

○植え付ける際は接ぎ木部分が埋まらないようにしてください。

○根と土が密着するよう十分かん水してください。

○地上部は、支柱を添えて誘引してください。



第1図 果樹の苗木の植え付け方法例(カキ)

⑤ 病害虫防除

若木のうちは病害虫の被害が大きくなりやすく将来の収量にも影響するため、状況に応じて防除を行うように心がけてください。防除を行う際は、薬剤の登録状況を確認したうえで使用してください。

（朝倉普及指導センター 果樹係）

お問い合わせは同センター

（☎222-2551）

みんなひろば

MINNANOHIROBA

年 末に長女家族が帰省します。とても楽しみで、何を食べさせようか、餅つきはいつしよいかと計画に余念がありませんが一つ心配が。孫がハウスタアレルギーで築40年の我が家は大掃除が大変です。

(朝倉市 ビツケ ?歳)

もういくつねとあれよと年末年始を迎え、ピカピカのお家で新年を迎えられたことと思います。ビツケさんの計画、お孫さんも大喜びだったことでしょう！

朝 倉市は良い所なのか、休日には福岡方面からどんどん車が来て家の近所の道はズラーッと大渋滞です。良い所に住めてありがたいです。

(朝倉市 オムライス 62歳)

何気ない風景が、地域の良さを改めて教えてくれたのですね

家 の小屋に30センチのスズメバチの巣ができました。

(朝倉市 マーちゃん 80歳)

蜂の巣は縁起物。その中でも特にスズメバチは千客万来や魔除けといった意味合いもあるそうです。新しい一年が幸せでありますように！

一 年が過ぎるのは早いものですね。赤ちゃんだったひ孫が1歳を過ぎて歩くようになり保育園に行っています。バアバと言ってくれるのでかわいいです。

(朝倉市 テルバアーバ 72歳)

テルバアーバさんがひ孫さんと一笑顔で過ごされる様子が目に浮かびました。あつという間に過ぎる毎日を大切に過ごしたいものです。

季 節にとれる野菜のレシピコーナーをずっと続けて欲しいです。

(朝倉市 K・M 85歳)

ありがとうございます。読者の皆さんからのレシピ募集も面白そうですね

先 月号の生産者訪問で、いつもAコープの牛肉売り場で見えた中村勇雄さんの記事を見て親近感が湧きました。生産者の顔が見えるとますます地産地消でがんばろうと思えます。

(朝倉市 しげぼん 64歳)

生産者の皆さんからは、どのような方が味わってくださいているかが気になると思います。ぜひ感想をお届けいただけると嬉しいです！



▲三奈木砂糖の製糖作業(12月15日)



▲福岡県主催オンラインツアー「おうちで農林漁業体験!空飛ぶねぎ!博多万能ねぎの魅力再発見」(12月11日)

先 月号レシピ「サトイモのジャーマンポテト」を早速作り好評でした!

(筑前町 あいこにゃん 67歳)

サトイモで作るとは思いもつかず、あまりの美味しさに我が家は定番料理になりました。

高 校生写真館は高校生の視点

(朝倉市 みよちゃん 62歳)

が面白くて楽しみです。感性豊かな作品を見ているとこちらまで心が豊かになります。



▲(東峰村 西チヤン 70歳)

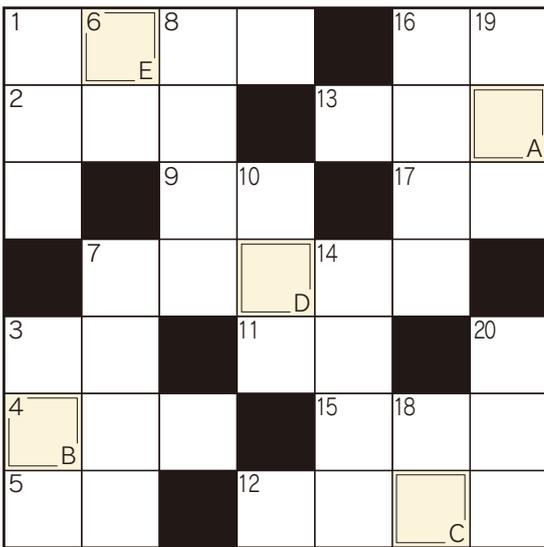
素敵な絵手紙ありがとうございました。こちらこそ、今年もよろしくお願ひします。

あとがき

「みんなのひろば」に届くお便りのペンネームを見て、どんな方かなと想像するのが楽しみです!

(廣瀬)

二重枠に入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



- ★タテのカギ
 - ① オイルシヨックともいわれる——危機
 - ③ 分度器で測ります
 - ⑥ 栗の実のトゲトゲ
 - ⑦ 春の七草の一つ、ダイコンのことです
 - ⑧ 遊園地で——コースターに乗った
 - ⑩ おでんに添える黄色い薬味
 - ⑭ 年下の女きょうだいのこと
 - ⑯ 屋外で行うことも多い教科
 - ⑱ ミカンのものは手でむけます
 - ⑲ おしゃれな——でランチを楽しんだ
 - ⑳ 「オリオン」「おおいぬ」「カシオペア」といえば
- ★ヨコのカギ
 - ① 1月の第2月曜日は——の日、国民の祝日です
 - ② 旅支度で、旅行かばんに——を詰めた
 - ③ 下手な鉄砲も——撃ちや当たると
 - ④ 北海道東部の市、自然豊かな湿原が有名です
 - ⑤ 水が混じって軟らかくなつた土
 - ⑦ これが三つで三振
 - ⑨ 土を盛り上げて作ります
 - ⑪ 植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
 - ⑫ 「住めば都」とか「猫に小判」とか
 - ⑬ 果物——を使ってリンゴをむいた
 - ⑮ 遠回りをすること
 - ⑯ 初夢で見ると縁起が良いといわれる鳥
 - ⑰ やっぱり自分の——が一番落ち着くなあ

ハガキに①クイズの答え②郵便番号・住所・氏名・フリガナ(匿名希望の方は、ペンネームもお書きください)・年齢・電話番号・職業③今月の面白かった記事④面白くなかった記事⑤今後とりあげてほしい内容⑥ご意見・ご感想や身近で起こった出来事などを書いて、下記の住所までお送りください。正解者の中から抽選で5人の方にJA加工品詰め合わせセットをプレゼントします。また、耳寄りの情報があれば連絡をお待ちしています。

※発送の際、電話番号が必要となりますので、記入もれのないようお願いします。
〒838-8602 朝倉市甘木221-1 JA筑前あさくら 企画広報課まで ☎21-0001 ※1月27日(木)必着
また、先月号は62人の応募があり、当選者は以下の方々です。

- ★寅女さん ★ゆっしーさん ★狼少年ケンさん
- ★まゆさん ★ニトリさん



※先月号のクイズの答え A B C D E プレゼント でした

※記入いただきました個人情報は、プレゼント発送および広報誌への掲載などのために利用し、その目的以外での利用は致しません



スマートフォンからの応募も受付中です!

◀QRコードを読み取り、応募専用フォームからご応募ください

JA野菜ソムリエ通信



レシピ

みかん

みかんのフルーツティー

【材料】 2人分

- 紅茶 1パック (又はお好きな茶葉)、熱湯250ml
- みかん 2玉、お好みで生姜少々

【作り方】

- 1 熱湯に紅茶パックを入れて約3分蒸らす
- 2 みかんは横半分に切り、果汁を搾る
- 3 鍋に1と2、すりおろし生姜を加え混ぜて温める

風邪予防にもなる寒い冬時期にオススメのホットドリンク。
お好みでシナモン、クローブなどスパイスを加えてもOK!

レシピ：野菜ソムリエ上級プロ 久保 ゆりか



みかんの皮の活用法

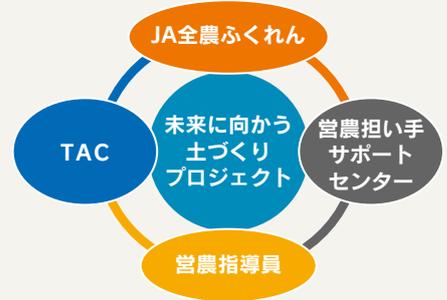
みかんの皮は、カラカラになるまで一週間ほど乾かすと、生薬の陳皮になります。陳皮は古ければ古いほど薬効効果が高くなると言われています。陳皮は台所の水切り袋や使い古したストッキングに入れて、入浴剤としてお風呂で使用できます。体を温め、香りの効果でリラックスし、ストレスやイライラを解消してくれるのに効果的です。

事業紹介

\\Tとことん、A会って、Cコミュニケーション//

TAC (Team for Agricultural Coordination) 活動
大豆の増収・低コストに向けた取組み

平成29年度に活動を開始したTACは、訪問活動を通じ担い手からの意見や要望を踏まえた課題解決に努めています。そうした中、近年課題となっている大豆の単収減少を改善すべく、令和3年3月よりJA全農ふくれんと関係機関が連携した「未来に向かう土づくりプロジェクト」が立ち上げられ、当JAがモデルJAとして選出されました。このプロジェクトではTACを中心に以下の提案を行っています。



① 土壌診断による原因の把握

大豆単収減少の原因には土の成分が大きく関わっていると考え、大豆の生長に求められる成分と土の成分を照合し、その土地に必要な成分の情報提供を行いました。(圃場200カ所実施)

■ 新開発肥料の提案

土壌に適した成分を配合した新土壌改良肥料「塩加マグ55」の使用による施肥作業の省力化と土壌改善効果について提案説明を実施、普及活動を行いました。



▲大豆の土づくりに重要な苦土・カリを同時に施肥できる「塩加マグ55」

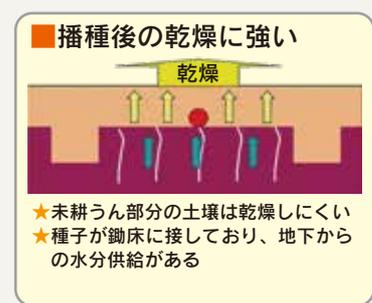
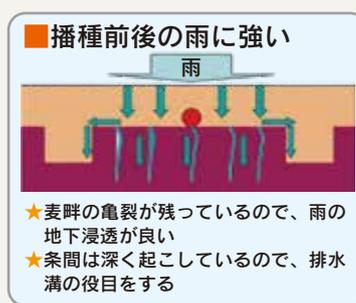
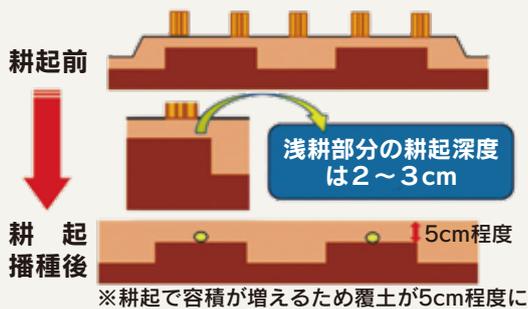
② 部分浅耕—工程播種技術の導入

部分浅耕播種はカルチ爪で播種部分を浅く、なた爪で条間部分を深く耕起しながら播種作業を行うもので、麦の収穫後に荒起こし作業は行わず耕起と播種を同時に行うことで作業の省力化につながります。また従来の慣行播種と比べ、播種前後の雨や播種後の土壌乾燥に強い、収穫ロスが少ない、雑草を抑制するなどの効果があります。

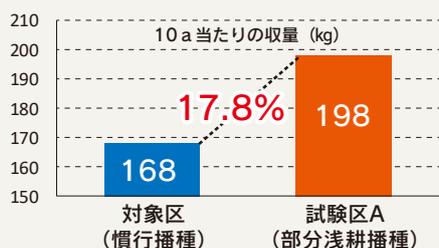


▲写真左：なた爪 右：カルチ爪

【大豆部分浅耕—工程播種とは】 ※福岡県南筑後普及指導センター 部分浅耕—工程播種マニュアル(大豆編)より



■ 部分浅耕播種の実績結果事例



▲大豆の生育状況 (左) 慣行播種 (右) 部分浅耕播種

TAC担当者コメント

8月の大雨により大豆全体の収量は落ち込んだものの試験区によっては改善の手ごたえを感じました。今後も継続的に実施し、技術の確立を目指します。

問い合わせ先 営農部 営農支援課 ☎0946-24-3366



高校生写真館

～地域の魅力再発見

vol.022



朝倉市佐田川付近で撮った写真です。夏は緑色に染まっていた河原がいつの間にか茶色に染まり冬が来たと感じました。



朝倉光陽高校

3年 月俣 玲志さん



朝倉市で撮影しました。ほとんどのもみじが落葉していて、もう、秋は終わったのかと少し寂しい気持ちになりました。しかし、今年の冬はどんな風になるのかわくわくした気持ちになります。

理事会だより

令和3年11月26日の令和3年度第8回定例理事会で、次の事項が慎重に審議され、議案が可決されました。

付議事項

- 第1号議案 JA久喜宮ドリムファーム経営移譲について
- 第2号議案 役員選任日程(案)について
- 第3号議案 役員推薦会議細則の改正及び学識経験役員選出内規の改正について
- 第4号議案 理事会決裁規程類の一部改正について
- 第5号議案 ディスクロージャー誌(半期開示)について
- 第6号議案 令和3年度産米穀共同計算実施単位並びに収支項目について

報告事項

- ①令和3年度仮決算監事監査報告について
- ②内部監査報告について
- ③令和3年度県団体指導課パトロール検査講評について
- ④不祥事未然防止に係る県下一斉点検の実施について
- ⑤不祥事再発防止策兼整備計画書進捗報告について
- ⑥令和3年度10月末事業実績について
- ⑦アクティブ・メンバーシップの取り組み方針について
- ⑧新春役員研修会について

JAの概況

(令和3年11月30日現在)

組合員数	(正) 7,894人 (准) 7,141人
貯金	1,629億8千万円
貸出金	183億4千万円
共済保有高	1,351万ポイ外
購買品供給高	41億円
販売品販売高	45億9千万円
出資金	37億5千万円

年金友の会

会員様限定

川柳コンテスト

たくさんのご応募ありがとうございました!

応募総数611句!

結果は次号の広報誌「ふあーむ」3月号で発表します。どうぞお楽しみに!



お知らせ

組合員みなさまの住所・氏名・資格等に変更が生じた場合には、最寄りの支店で手続きが必要となります。お手続きの際には、支店にご相談のうえ、ご来店いただきますようお願いいたします。